

# 気軽に味わう本格イタリアン

シリーズ～まちの中の達人～

イラスト：井出幸子



今回ご紹介するのは、下板橋駅前の「クネチッタ トミーノ」です。10年前に開店したイタリアンの名店です。お店の名前のクネチッタとは小さな台所という意味。コンパクトながら使いやすそうなキッチンからは、さまざまなオリジナル料理が生まれてきます。季節の野菜に特にこだわっており、前菜付きランチコースでは、旬の5種の野菜をそれぞれの調理法で楽しむことができます。またそのソースをテイクアウトできるのもうれしいです。

店主の富田さんは板橋出身。名店アクアパッツァで13年間の修行を経て、生まれ育った地元で開店されました。駅から近いことと外観が気に入って今のお店を借りたそうです。地元の方が気軽に入れるようにと、高級店と大衆的なお店の中間を目指したお店づくりをしています。パスタは一般的なものの他、めずらしい自家製パスタやモチモチ感が楽しい地元の松本製麺所のパスタを味わうことができます。

よきパートナーの奥様と一緒に10年間やってこられたのはお客様に恵まれたからと富田さん。お客様の9割は地元の方で、気軽なランチから夜のコース料理まで楽しまれています。



池袋本町

# まちづくりニュース

Ikebukuro Honcho  
Machizukuri News  
**No.68**

2020年2月発行

発行：池袋本町新しいまちづくりの会  
http://池袋本町.net  
豊島区都市整備部地域まちづくり課  
問い合わせ先：  
tel 03-3981-1464  
fax 03-3980-5135  
編集協力：防災アンド都市づくり計画室

# 祝 完成！ 池本だんだん公園

令和2年3月14日(土)に開園

池袋本町二丁目37番で工事を行ってきた池本だんだん公園が、いよいよ完成。3月14日に開園します。

池袋本町地区の西側には大きな公園や公共施設がなく、この公園は貴重なオープンスペースとなります。

この公園を地域の安全や安心に役立てるために、公園計画検討会は、公園を育てる会として活動を継続します。



工事の様子

**会員募集中**  
新しいまちづくりの会  
と一緒にまちづくりを  
しませんか。  
参加をご希望の方は  
事務局まで

# 池袋本町の水害対策

2019年、観測史上最大級の台風15号、19号が首都圏に甚大な被害をもたらしました。今後も十分な知識と備えが重要です。

あなたは「豊島区洪水ハザードマップ」を見たことがありますか？「洪水ハザードマップ」とは、東京都の作成した浸水予想区域図をもとに、大雨によって河川等が増水し、水があふれた場合の浸水予想区域と、浸水深ならびに各地域の避難所を示し、区民の皆さんの避難等に役立つように作成されたものです。(右図参照)

池袋本町地区では西～北に流れる谷端川に沿って浸水の危険が高く、またそれ以外の場所でも排水溝詰まりで局所的な浸水が発生する恐れがあります。

浸水の予想される区域やその程度は、雨の降りかたや土地の形態、河川・下水道の整備状況により変化することもあります。したがって、大雨が降ると常にこの地図のような浸水があるというものではありませんが、十分注意してく

ださい。大雨の際には、区から避難勧告や避難指示がでることもありますので、いざという時に備えて、ご自宅から避難所までの経路を確認しておきましょう。



豊島区の洪水ハザードマップ (2019)

**つれづれに一言**  
豊島区民社会福祉協議会 CSW担当 渡邊・三浦  
私たちは、子どもからお年寄りまで、世代を問わず生活に関するなんでも相談を承るコミュニティソーシャルワーカーをしています。地域の皆さんには略称の「CSW」と呼んでいただいています。たくさん困りごとがあっても、どこに相談したら良いのかわからない方は皆さんの周りにもいらっしゃるのではないのでしょうか？まずは一度CSWに話してみませんか。立ち退きを迫られているが様々な事情から一人では家を見つけれない…介護のため仕事を辞め親を看取ったが、その後の自分の人生が不安だ…など様々な相談を受けています。  
相談が入りましたら、漠然とした不安やわからないことを相談者の方と一緒に考え、関係機関などと協力して解決に向けたお手伝いをします。相談は不安や困りごとだけではなく、わがまちで何か活動をしたい！特技や趣味を誰かのために生かしたい！など地域に貢献したいという相談も受けています。  
また地域のみなさんの個々の相談だけではなく、誰もが安心して暮らしやすいまちを目指して、住民の皆さんや町会・自治会、民生委員・児童委員、関係機関などと協力し、地域に根差した活動をしています。  
CSWは区内8圏域に配置されており、池袋本町は渡邊と三浦が担当しています。青いジャンパーを着て、地域を回っていますので、まちで会った時は、ぜひお気軽にお声掛けください！  
連絡先：03(6864)2930

# 池本だんだん公園の見どころガイド

## 段差を活かして

だんだん公園の一番の特長は、敷地の段差。これを活かした施設が一行に並びます。

- 芝だんだん……大きな芝生のだんだんはベンチとしても使えます。
- 大階段……中央の大階段もベンチになります。休憩や集会などに利用することもできます。
- すべり台……この公園のシンボルとなる大きなすべり台です。
- バリアフリー花壇……腰への負担を少なく花壇づくりができます。

## いざという時のために

災害時に役立つ施設が整備され、いざという時に備えます。

- マンホールトイレ……水道が断水しても深井戸の水を流して使えます。パネルを立ててトイレの個室をつくれます。
- 深井戸……深さ100mの井戸です。そのまま飲むことはできませんが、トイレの他、生活用水としても使えます。
- かまどベンチ……災害後にガスが使えない間、新聞紙を燃料にして炊き出しを行うことができます。
- 防災資機材ベンチ……ベンチの中に災害時の救助に使うことができる道具を収納しています。
- 区の防災備蓄倉庫……段差を利用して半地下の防災備蓄倉庫が整備されます。屋上は緑化されて公園の風景になじむように工夫しています。



## 3つの目標

- 災害時にも役立つ公園
- 地域のコミュニティの拠点となる公園
- 地形をいかした特徴のある公園

## 幼児から高齢者まで

幼児用の遊具や高齢者向けの健康ベンチなど、さまざまな年代の人に親しんでいただきたいと工夫しています。

## 安心のために

敷地の中は周囲からよく見えるようにしています。人の目で守る公園です。

## 安全のために

公園はまわりを道路に囲まれています。子供が道路に飛び出すことがないように低いフェンスで囲い、また交通量が多い商店街側には直接出られないようにしています。

## シンボルツリー

だんだんの上にはソメイヨシノをシンボルツリーとして植えています。将来は花見の場所になるでしょう。

## これまでの経緯

だんだん公園の計画づくりは、公園づくりアイデア検討会（のちに池本二丁目公園検討会に改称）によって行われてきました。

平成 28 年度

平成 29 年度

平成 30 年度

令和元年度

公園づくりアイデア検討会・池本二丁目公園検討会

●公園計画懇談会

●区長提言

●公園名募集

開園式

基本設計

実施設計

公園工事

## 開園イベント中止のお知らせ

令和2年3月14日に「池本だんだん公園開園式」を開催させていただき予定でございましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、来場されるお客様やスタッフをはじめとした関係各位の感染を防止するため、開園式を中止することにいたしました。イベントを楽しみにして下さっていた皆様におかれましては、大変申し訳ございません。

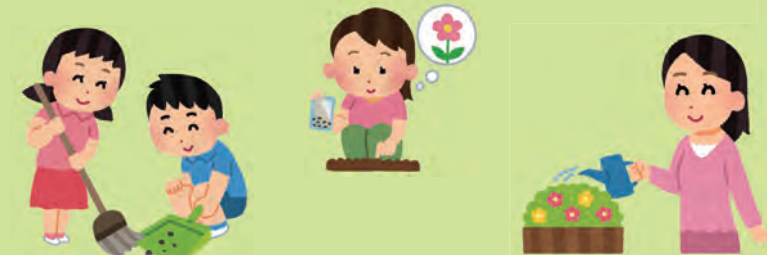
何卒ご理解いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ：豊島区公園緑地課 緑化推進グループ 電話 03-3981-4940

一緒に公園を育てましょう

## 育てる会 会員募集中

公園を見守り、維持管理に協力し、活用方法を検討する会です。どなたでも参加することができます。



お問い合わせ・お申込みは  
豊島区公園緑地課  
管理グループ  
電話 03-3981-0534